

日本臨床検査専門医会

平成 30 年度第三回常任幹事会議事録

平成 30 年 12 月 15 日

日本臨床検査専門医会

平成 30 年度 第三回常任幹事会議事録

開催日時：平成 30 年 12 月 15 日(土曜日) 15:00～16:30

開催場所：日本臨床検査専門医会事務所

出席者：登 勉 会長, 佐藤 尚武, 〆谷 直人 各副会長,

東田 修二, 五十嵐 岳, 東條 尚子, 古川 泰司, 盛田 俊介, 宮崎 彩子, 米川 修

各常任幹事, 佐守 友博, 土屋 達行 各監事

事務局：市川 綾子

(敬称略)

定刻、登勉会長挨拶の後、議長として登勉会長を満場一致で選任した。議長は議長席につき開会を宣した。

[審議事項]

第1号議案 議事録署名人選任について

議長は、本会の議事録署名人の選出を議場に諮り、下記の2名を議事録署名人として満場一致で選任した。

議事録署名人：〆谷 直人、五十嵐 岳

[報告事項]

1. 全国検査と健康展について

担当の〆谷副会長より、以下のとおり報告があった。

各先生方の協力のもと12月9日に全日程終了。実施後のアンケート調査の回答をまとめ、日臨技(2018年の時点では、担当は片山常務理事)に伝え、来年は会員に協力していただきやすい方向にしていきたい。岡山での学術集会のスケジュールと重ならないよう日臨技には依頼した。来年のメイン会場は11月10日の秋田会場になる。

2. 2019年度行事予定

東田庶務会計幹事より、2019年度の行事予定について説明があった。

2019年度行事予定表については資料1として本議事録章末に掲載する。

3. 各種委員会 2019年度活動計画について

1) 教育研修委員会

米川委員長より、以下の報告があった。

①第 29 回春季大会(広島)時の生涯教育講演会について

大毛先生(広島大学)に感染管理について、通山先生(川崎医科大学)には既存試料の使用に関する倫理指針についての講演をしていただく予定。

②第 87 回教育セミナーについて

昨年に続き、帝京大学霞ヶ関キャンパスで5月19日に実施予定。五十嵐広報委員長のご協力もいただき、参加者を募りたい。学生レベルからきてもらいたいという希望がある。

③第 66 回日本臨床検査医学会学術集会(岡山)時の共催シンポジウムについて

自身(米川委員長)の考えとしては、他の領域からの先生に、自分の専門性を生かして、検査医学に移ってからどのような貢献をしたか、自分の専門から見ても検査医学にかけているもの・望むものは何かを話してもらいたい。

シンポジストは、総合診療内科、呼吸器内科、循環器内科、血液内科、腎臓内科、内分泌から入っていらした先生方3名程度に講演を依頼し、その後、もともと検査医学にいた方とディスカッションしてもらってはどうかと考えている。

米川委員長より、2020年春季大会(鹿児島)の生涯教育講演会の企画の担当について確認があり、登会長より、12月の新旧合同幹事会の際に米川案を後任役員に提案くださいと発言があった。

2) 広報委員会

五十嵐委員長より、以下の報告があった。

昨年度からの継続案件としては以下の4件、

- ①レジデントノートへの連載、②臨床検査若手のためのハンズオンセミナー、③学術集会時のワークショップ企画、④こども霞ヶ関見学デー

進行中の案件としては以下の7件がある。

- ⑤LINE スタンプ: 振興協議会広報と合同で進めているが、来年にはリリース予定。
⑥全国紙への連載: 狙いを当初の若手から中堅どころに切り替え、日経メディカルにコンタクトをとっている。
⑦HP の刷新: 実現可能かどうかを業者を含め関係者に集まってもらい検討予定。
⑧facebook: 専門医認定試験の情報が圧倒的に少ないので、受験のためにはどうしたらよいかという情報共有ができればと考えている。
⑨振興セミナー: 渉外委員会と合同の企画になるが、弁護士に交渉術をテーマに講演依頼を検討中。

⑩KeMA(関東医学部在籍者の勉強サークル)との勉強会:臨床検査の認知度をあげる活動ができないか。自身(五十嵐委員長)は2回ほど参加者として参加。

⑪Team 関西(関西版勉強サークル)対象の活動:岡山での学術集会時に RCPC の大会ができないか検討中。ワークライフバランスの枠とつなげての開催希望を伝えている。

3)情報・出版委員会

盛田委員長より、要覧の発行は遅れ気味である、また、ラボの次年度のテーマは編集の方からやや専門的すぎるということで相談があり、練り直した案を再度提出した段階である旨報告があった。

佐守監事より、要覧の広告募集について確認があり、臨薬協、日衛協の団体に募集をかけてほしい旨発言があった。

4)保険点数委員会

古川委員長より、以下のとおり報告があった。

①第1回合同委員会:学術集會会期の11月16日に開催。

②内保連一次案提案:12月10日提出。既収載項目16,未収載項目1。

③日本医師会・疑義解釈委員会からの供給停止品目に関するメール稟議について、合同委員会で討議の結果、臨床検査医学会・臨床検査点数委員会委員だけでなく、臨床検査専門医会・保険点数委員会委員にも、メール稟議依頼を送付することになった。昨日(12月14日)決定後はじめての稟議資料送付を行った。

5)ネットワーク運営委員会

宮崎委員長より、以下の報告があった。

学術集會中に受付で広報し、新たにログインを11名の会員に紹介できた。

学会後新たな質問がいくつか出たが、なかなか回答が出なかったものは、ネットワーク委員会のほうでこの先生に、ということで直接お願いして、回答してもらった。Q&Aの回答が出なかった場合、ネットワーク委員のほうで回答依頼する、というような対応が必要、ということがよくわかった。広報活動としてJACLaP WIREに毎回「Q&A募集中」のような宣伝を入れてもらいたい、という希望がある。

情報・出版委員会盛田委員長より、定型文案があれば掲載可能である旨発言があった。

佐守監事より、Q&A立ち上げのときは、回答は幹事の先生方に担当を割り振るようにした。ネットワーク委員会の負担にならないよう、各分野のリーダーがいた方がよい旨発言があった。

佐藤副会長より、回答したときに画像をつけようとしたが挿入できなかったので、添付の際の条件を明示してほしい旨発言があった。

6) 資格審査・会則改定委員会

東條委員長より、名誉・有功会員についての会則の見直しについて委員会で審議した。→
審議事項第4号議案

7) 渉外委員会

×谷委員長より、振興セミナーについては、委員 2 名からの案と、昨年のアンケート結果の
8つの案の中で検討中。1つは講演、1つはシンポジウムを考えている。賛助会員向けのも
のと、一つは専門医の更新単位の取れるものと考えている旨発言があった。

[審議事項]

第2号議案 次年度の活動について

登会長より、以下3点の活動案の提示があった。

- ①各委員会活動の円滑な実施。春季大会はじめ、年間予定行事の実施。
- ②改正法、改正省令に対応した臨床検査専門医のあり方について、以下3点についてワー
キンググループ(WG)で検討し、活動指針の形で公表する。これは外に向けても臨床検査
専門医の目指す方向について認識を新たにしてもらいたいという意図がある。
1) 医療機関等での活動 2) 指導監督医としての活動 3) 1と2の活動を実施する為に求
められる知識や技能

WG は、佐藤副会長を委員長、教育研修委員会委員長を副委員長、その他の委員の人選
は委員長と副委員長に一任。委員会は合計 5 名で構成し、必要なら非会員からオブザー
バーとして参加を求める。2019 年 11 月の総会までに公表する予定で進めてもらいたい。

③臨床検査専門医の役割の明確化

改正法、改正省令の検討過程では、臨床検査専門医の役割はほとんど議論されていない
と考える。診療報酬と関連付けた臨床検査専門医の役割、ISO15189 および CAP 認定に
おける Lab Director の資格要件や役割を検証し、臨床検査専門医の役割、法令上の扱い
に関して提言したい。

議場に諮ったところ、①②については全員異議なく承認可決された。③については今後の課題
として問題提起とするにとどまった。

第3号議案 2019 年度選挙管理委員会の委員の任命について

議長は、2019 年度選挙管理委員について、会長・監事候補にならないであろう数名に委員就

任について打診し、1～2月に第1回委員会を開く予定であることを述べた。東田庶務会計幹事が就任依頼を代行することで異議なく了承された。

第4号議案 会則改定について

議長は資格審査・会則改定委員会東條委員長に名誉・有功会員についての会則改定について説明させた。

東條委員長より、以下の説明があった。

今回の会則は名誉・有功会員を終身称号とする改定で、文言を追加する。有功会員は年会費 5,000 円で、払わない方がいずれ出てくることが予想されるが、会費納入の方と未納の方との違いは刊行物を受け取れるか否か、ということになる。

全員異議なく、次の総会での審議事項になることが了承された。なお、会則改定案については資料 2 として本議事録章末に掲載する。

その他、佐守監事より、ホームページに人材募集の情報を掲載できるページがあるとよい旨発言があった。

以上をもって全議案の審議並びに報告を終了したので、議長は閉会を宣し解散した。

議事録署名人

平成 31 年 1 月 30 日

五十嵐 岳

平成 31 年 2 月 5 日

谷 直人

2019年度 日本臨床検査専門医会 年間行事予定表(平成30年12月15日現在)

日 時	内 容	開 催 場 所	担 当 責 任 者
2月 9日(土) 15:00～	第1回常任幹事会	日本臨床検査専門医会事務局	庶務会計幹事
5月19日(日)	第88回教育セミナー	帝京大学・霞ヶ関キャンパス	教育研修委員長
5月31日(金)～6月1日(土) 31日 13:00～14:20	第29回日本臨床検査専門医会春季大会 第1回全国幹事会	広島県医師会館(広島)	横崎典哉 大会長 庶務会計幹事
6月 1日 11:30～12:20 1日 14:30～16:40	第54回日本臨床検査専門医会総会 第9回生涯教育講演会		庶務会計幹事 教育研修委員長
7月 19日(金) 14:00～17:00	第36回臨床検査振興セミナー	東京ガーデンパレス	渉外委員長
9月 7日(土) 15:00～	第2回常任幹事会	日本臨床検査専門医会事務局	庶務会計幹事
11月11日	臨床検査の日 日本臨床衛生検査技師会:全国検査と健康展	中央会場(秋田)11/10	全国検査と健康展担当幹事
11月21日(木)～24日(日) 21日 12:00～13:30 21日 13:30～15:00	第66回日本臨床検査医学会学術集会 第2回全国幹事会 第55回日本臨床検査専門医会総会・講演会	岡山コンベンションセンター(岡山)	通山 薫 会長 庶務会計幹事 庶務会計幹事
12月 21日(土) 15:00～	第3回常任幹事会(新旧合同)	未定	庶務会計幹事

対応表

+ 会則

現行	改定後
<p>第 8 章 第 30 条 有功会員の称号は、満 70 歳を過ぎた正会員で 10 年以上の会員歴があり、本会に貢献をした者で、幹事会が推薦し、総会で承認を得た者に対して授与する。</p> <p>第 31 条 名誉会員の称号は、満 70 歳を過ぎた正会員であり、本会に多大な貢献（会長、副会長、監事 1 期以上、幹事 2 期以上、春季大会長、もしくはこれらに準ずる貢献）をした者で、幹事会が推薦し、総会で承認を得た者に対して授与する。</p>	<p>第 8 章 第 30 条 有功会員の称号は、満 70 歳を過ぎた正会員で 10 年以上の会員歴があり、本会に貢献をした者で、幹事会が推薦し、総会で承認を得た者に対して授与する。<u>有功会員の称号は終身称号とする。</u></p> <p>第 31 条 名誉会員の称号は、満 70 歳を過ぎた正会員であり、本会に多大な貢献（会長、副会長、監事 1 期以上、幹事 2 期以上、春季大会長、もしくはこれらに準ずる貢献）をした者で、幹事会が推薦し、総会で承認を得た者に対して授与する。<u>名誉会員の称号は終身称号とする。</u></p>